

保護者の皆様

吹田市立山田第一小学校
校長 道倉 一美

台風時・地震時等における安全対策について（5.29改訂）

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、台風時・地震時等における児童の安全対策につきまして、5月29日に気象の警報が変わったことにより、下記の通り対応いたします。改訂保存版としてご活用ください。ご家庭でも、子どもたちと台風や地震のときの対応についてお話をいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。

Ⅰ 台風発生時における安全対策について

時刻	気象情報	状態	判断
午前7時現在	吹田市に 暴風警報 暴風特別警報 <u>レベル4大雨危険警報</u> レベル5大雨特別警報の いずれか	発令中	登校は見合わせる (自宅待機)
午前9時現在	上記の防災気象情報の いずれか	解除	気をつけて速やかに登校
		発令中	学校は臨時休校

*上記以外の警報（たとえば、レベル3大雨警報）が発令された場合は、原則として臨時休校とはせず、通常授業を行います。ただし、雨や雷がひどい場合は、家庭の判断で、安全な状態になり次第、登校させて下さい。この場合は遅刻にはなりません。特に集中豪雨時の山田川は急な水かさの上昇の危険があるのでご注意ください。

*児童の在校時間内に上記の警報が出た場合、学校の判断において緊急に下校措置を取ることがあります。（連絡がとれるようにお願いします。）そのときは教師引率での集団下校等いたしますので、帰宅後の安全確保のほどよろしくお願い致します。（保護者不在の場合の手立てを児童に徹底しておいて下さい。）

臨時休校かどうかについての、電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。
さくら連絡網にて配信でお知らせする予定です。

2 地震（余震）発生時における安全対策について

(1) 突発的な **震度5弱以上** の大規模地震（または余震）が発生した場合

前日に発生	その翌日、午前7時現在、余震が発生している場合、教育委員会の指示により、臨時休校になる場合があります。
当日 登校前に発生	学校は臨時休校です。家庭で安全確保に努めてください。
登校途中で発生	危険な場所を避け、安全なところに一時避難し、原則として速やかに登校するようにさせてください。（登校中は、落下物に注意し、壊れそうな建物や地割れなどに近づかないようにすること。）
在校時に発生	学校では、児童を安全な場所へ避難誘導します。安全が確認されたあと、保護者へ引き渡しますので、できる限り速やかに迎えに来てください。（引き渡すまでは、責任をもって保護します。）
下校途中で発生	危険な場所を避け、安全なところに一時避難し、原則として速やかに帰宅するようにさせてください。（下校途中は、落下物に注意し、壊れそうな建物や地割れなどに近づかないようにすること。）

(2) **震度4以下** の地震（または余震）が登校前に発生した場合

原則として臨時休校にはなりません。基本的には通常授業です。

（学校及び地域の被害状況などにより、児童の安全確保の上から臨時休校の措置をとることもあります。登校が無理な場合、各家庭で判断ください。）

- ◆ その他予期しない災害や異常事態が発生した場合、各家庭で状況を判断し、児童の安全確保に努めて下さい。
- ◆ 吹田市では、震度5弱で『災害警戒本部』、震度5強以上で『災害対策本部』が設置されます。
- ◆ 震度は、10段階で表示されます。（震度0、1、2、3、4、5弱、5強、6弱、6強、7）

(3) 緊急時の連絡方法

下記のいずれかの方法でお知らせする予定です。

- ① さくら連絡網にて一斉発信
- ② 校門に掲示